

北九州市独自の助成金で資金面をサポート！ サステナブル環境ビジネス展開事業助成金

御社の海外展開を後押しする市独自の助成金をご用意しています！

本助成金は、環境関連技術・製品の海外展開を目指す市内中小企業等を対象に、現地での実証試験および事業可能性調査(FS)に要する費用の一部を助成し、海外での事業展開を支援します。

●対象企業

環境関連技術・製品の海外展開を目指す市内中小企業など

※北九州市内に拠点が無い場合でも、新たに市内に事務所、事業所(シェアオフィスを含む。)を置く中小企業者も対象です。

●募集期間(予定)

4月中旬～5月下旬

●助成金額(予定)

- ①実証試験 助成限度額600万円(経費の1/2以内)
- ②事業可能性調査(FS) 助成限度額200万円(経費の1/2以内)

●助成期間

1年以内(採択決定(7月頃)後～2月末まで)

本助成金の詳細や採択実績、
申請書のダウンロードは
こちらのURLからご確認ください！



北九州市外企業のみなさま

北九州市内への拠点設置で、「チーム北九州」の一員に！

北九州市は、小倉駅新幹線口近くのAIMビルに国内最大級のコワーキングスペース「COMPASS小倉」を設置しています。

市内に拠点を設置すると…

★市助成金の助成対象となり、申請が可能

★当課やアジアカーボンニュートラルセンターが持つ関係国・関係機関とのネットワークの活用が可能 等のメリットがあります！

所管部署(産業経済局スタートアップ推進課)への繋ぎも可能です。
是非ご検討ください！

助成金の活用事例

ベトナムにおけるリユース太陽光パネルの普及実証事業
助成事業者: 株式会社(2025年度実証枠)

2024年度はFS枠で採択。FSの結果をもとに、実証試験を実施中。

日本で既に事業として展開している「太陽光パネルのリユース事業」の導入を検証します。
日本から品質検査をクリアした良品のリユース太陽光パネルを自治体や一般家庭(未電化地域含む)、公共機関、PPA事業者などへ導入することでベトナムにおける停電及び電力調達の課題解決に寄与します。



資金獲得や現地活動を多角的に支援します！ 北九州市: チーム参画・申請サポート・現地活動支援

北九州市内企業の技術を活かし、
インドネシアにおけるセメント産業の脱炭素化を支援！

環境省の補助事業を活用し、事業可能性調査を実施しています。

本プロジェクトにおける参画企業の取組

- 固体・液体産業廃棄物のセメント原料燃料化(アマタホールディングス株)
- 液体産業廃棄物のセメント原料燃料化(株)ダイセキ
- 一般廃棄物の燃料化(株)ビートルエンジニアリング)

北九州市は、

★補助事業への申請支援

★調査チームへの参画

★現地活動における支援 を通して、調査をサポートしています。

(環境省「脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」を活用)



マレーシアでは事業化が成功！

アマタホールディングス株は、環境省の補助事業を活用した事業可能性調査終了後、現地でセメント原料燃料化事業を開始しています。
(環境省「我が国循環産業海外展開事業化促進業務」を活用)

◎社長の声

(アマタホールディングス株) 大和社長

弊社は2010年6月、アジア展開の中核拠点として北九州製造所を開設しました。2012年からは、環境省の都市間連携事業等を活用し、東南アジア展開に向けた事業性調査を開始しました。この過程で北九州市環境国際戦略課には、制度面から海外連携に至るまで多大なご支援を賜りました。そのおかげで2015年にマレーシアにてジョイントベンチャーを設立し、セメント原料燃料化事業を開始することができました。特に同国環境省との許認可取得に際しては、日本への招聘やエコタウン視察の機会を通じ、廃棄物行政や資源循環の制度理解を深めていただくことで、大きな信頼構築につながりました。現在はインドネシアやインドへの事業展開も進めており、引き続き北九州から世界へ、循環型社会の実現に挑戦してまいります。これまでの温かいご支援に心より感謝申し上げます。



ナイジェリアにおける 電子廃棄物(E-waste)リサイクル

(株)アステック入江は、JICAの補助事業を活用し、ナイジェリアにおいて電子廃棄物の回収・処理状況および都市鉱山リサイクルの事業可能性に関する調査を実施。

本市は、
★補助事業への申請支援
を通して、調査をサポートしています。

補助事業への申請サポート



HS: ヒートセパレーター

東南アジアを中心に 密な官民ネットワークで支援できます！

インド環境産業企業 最大手の
「ラムキーグループ」と連携して
インド等での環境国際ビジネスを推進！

インド国内外で事業を展開する
ラムキーグループのネットワークを
活用して、市内環境関連企業の
海外展開を支援しています。

インドにおける官民連携



2023.9.29 連携協定締結式
(北九州市×ラムキーグループ)

インド・テランガナ州と市内環境関連企業が協力！



2025.4.20 関心表明署名式
(市内環境関連企業×テランガナ州)

●北九州エコタウンのノウハウ・技術を活用した、「インド版エコタウン」の実現を目指すテランガナ州と市内環境関連企業をマッチング。

インド版エコタウンの実現に向け
協力して取り組んでいます。

ダバオ市で廃棄物管理に関する JICA草の根技術協力事業を実施

●廃棄物の分別・収集・運搬技術などの向上を目指したプロジェクトを推進。

●将来的な廃棄物焼却発電施設の導入にも貢献。

フィリピンにおける官民連携



ダバオ市の廃棄物焼却発電施設導入プロジェクト



市内企業とともに同国初となる廃棄物焼却発電施設の導入を目指して取り組んでいます。

スラバヤ市における生ごみの コンポスト化事業

●廃棄物総量の半分以上を占める生ごみのコンポスト化を積極的に推進。
●スラバヤ市の当時の廃棄物発生量の30%以上の削減を達成。

インドネシアにおける官民連携



スラバヤ市における本市環境関連企業の展開



●株西原商事は、外務省やJICAの補助事業(2012～2016年度)を活用してスラバヤ市に2箇所の工場を建設。
●現地工場で元ウェイストピッカーを雇用し、家庭系廃棄物の分別リサイクルと生ごみの堆肥化を実施。